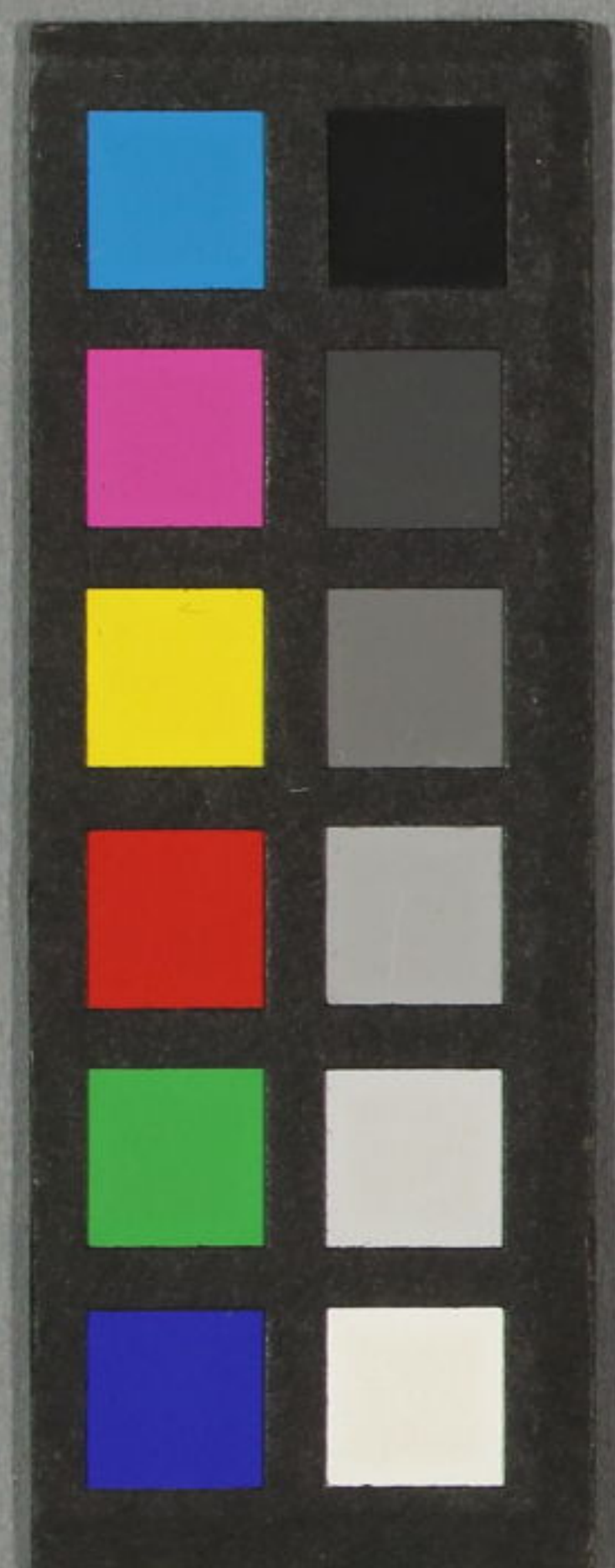




門へ13
 3354
 卷 5

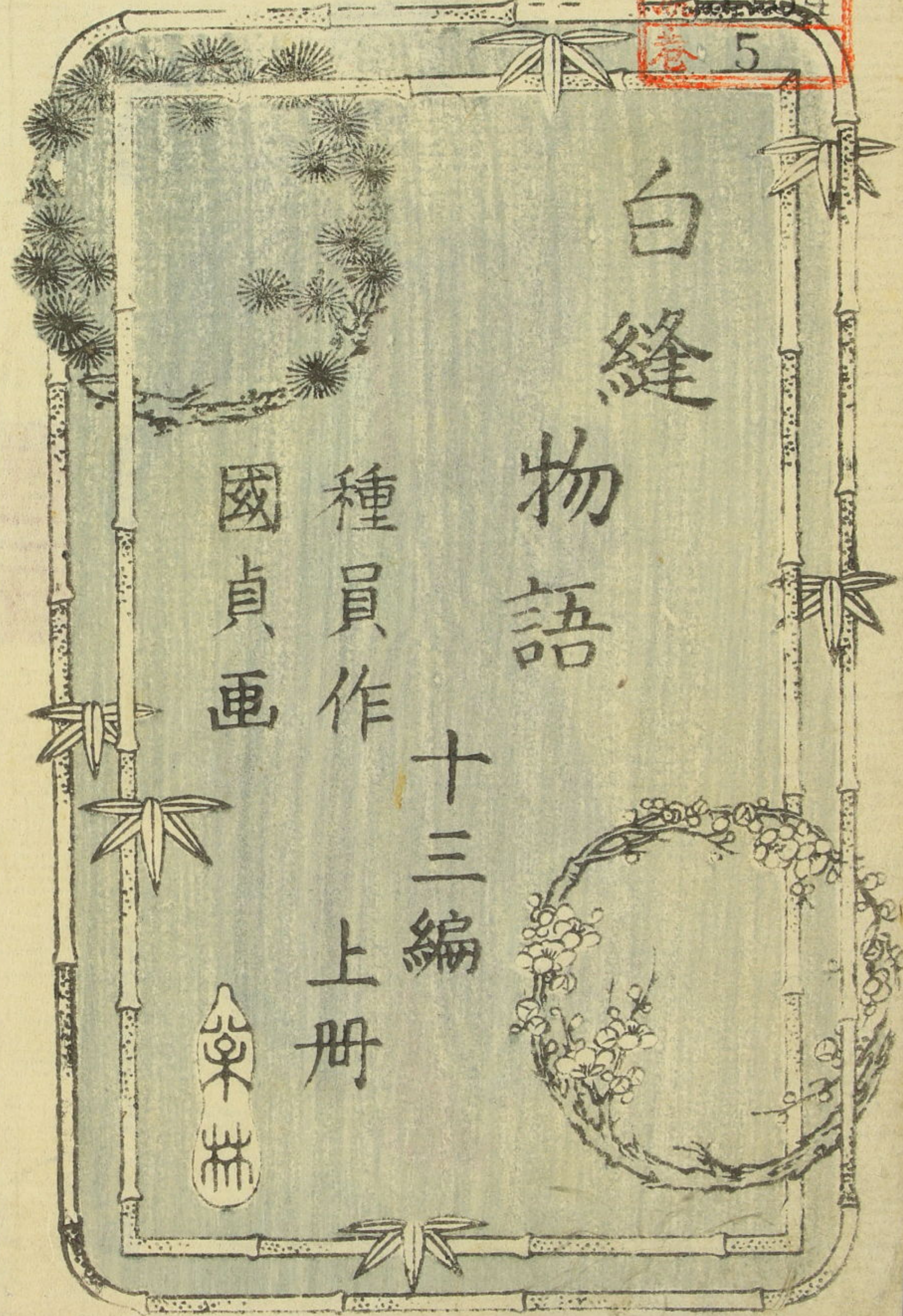
白縫

物語

十三編

種員作 上册

國貞画



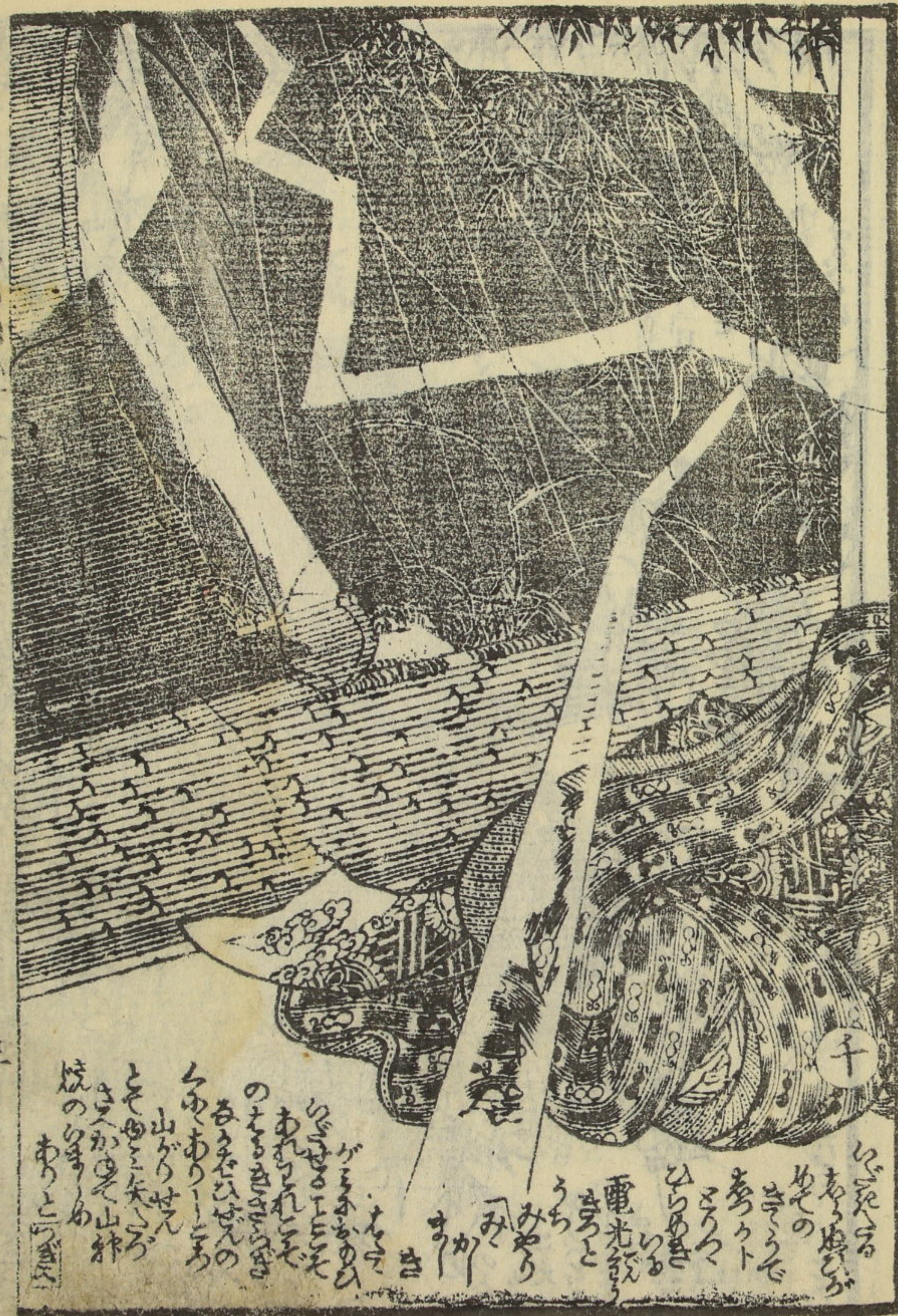
此物語第初編小乾坤丸の艦を發文とせり前兆多
 且ハ画工が輝ける筆力の勝る小透引と運と脚船
 任せける拙著も時節あかひに衰敗の順風漸々ふ
 佳聞とて銀主とて小船魁の聊も鉄猫兒と
 大團圓結局の港口より無難入津せん事ハ
 神史世活的總導信敬拜花主といふ船玉の引立
 八重の潮路のそとより未送ある
 船足頻小迅速なれども從來無數の長譚なれハ

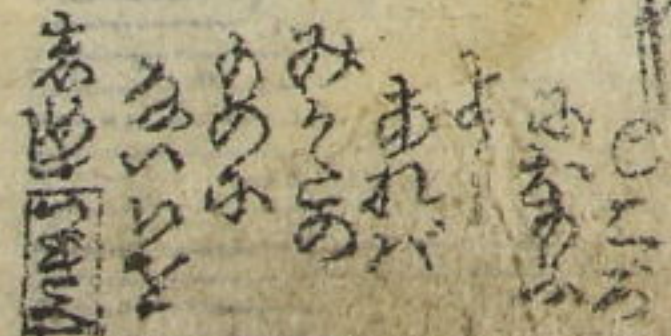
嘉永癸丑蒼天

柳下亭種員識









10. *Staphylinus* *Staphylinus*

人々を
 まづこゝろ
 めぐるの
 ような
 さあ
 うら
 りん
 まい

卷之三

E





種員作國貞画

あひつち
おきふせんと
つゆのりかト
まゐるまゐふ
三ノ巻
あひつち
おきふせんと
つゆのりかト
まゐるまゐふ
あひつち
おきふせんと
つゆのりかト
まゐるまゐふ

卷之四

五部
編
卷
五
部

下其德
明
德
方
其
德

大錦

中綿山之亭有
百番續惠齋芳集

